



前橋 Maebashi

ハレルヤブックセンター

たよ

発行▶前橋ハレルヤブックセンター支援委員会
住所▶〒371-0016 群馬県前橋市城東町2丁目5-3
電話▶027-212-8505 FAX▶027-212-8508
E-mail▶halellujah2019@gmail.com ホームページ▶<http://maebashi-halellujah.net/>

vol.3 2021年1月



コロナ禍での文書伝道

「みことばを宣べ伝えなさい。時が良くても悪くてもしっかりやりなさい。」(第二テモテ書4章2節)

主の聖名を賛美します。

2021年の新しい年を迎えましたが、昨年末から再び新型コロナウイルスの感染拡大により各地で緊急事態宣言が発出される事態となりました。まずは皆様の教会におきましてもお一人お一人の健康が守られ、主にあるお働きが支えられますようお祈りしています。

このコロナ禍にあって、あらゆる業種で事業の縮小や廃業が報じられる中であって、前橋ハレルヤブックセンター(以下ブックセンター)の働きが続けられていることは、支援委員の皆様のご支援と共に、書店をご利用頂いている皆様のお陰であることを覚え改めて感謝申し上げます。

ブックセンターの働きが単なる書籍販売だけでの働きでありましたら1年と経営は持たなかったと思います。



ブックセンターは皆様ご自身の教会付属施設のように、付属書店のようにお考え頂きまして、教会の働きに必要な聖書を始め、信仰書、聖具などを福音宣教の働きのため迅速かつ有用に供給し続けていくことをモットーにしてきたことが継続の力になってきたと思います。

1枚のトラクトが、1冊の書籍が、みことばをダイレクトに届ける方法となり、文書伝道はいつの時代にあっても重要な方策であったと言えますが、人と人との接触到制限がなされ、今しばらくの忍耐が必要なこの時期において、文書伝道は特に有用な伝道タスクとなると感じています。

どうか、皆様の教会の宣教活動がコロナ禍にあっても主にあって祝福されたものとなりますように、その福音宣教の一助となる事が出来るようブックセンターもお仕えすることができ、用いられる書店となれるよう覚えて頂きますなら

ば幸いです。

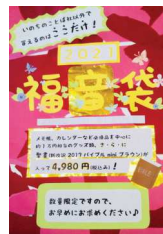
前橋ハレルヤブックセンター支援委員長 塚田 直樹
(福音伝道教団前橋キリスト教会牧師)

新しい年、1日の計は神にあり!!

——ディボーションコーナー充実展開中!——

神様との日々の交わりを深めるディボーション。その時を豊かにする様々なテキストをご用意しました。どうぞ手に取ってご覧ください。

- マタイの福音書 365の黙想と祈り
- ジョン・ストット 日毎の聖書
- 1年で聖書を読破する
- 教えて神さまのこと
- 聖霊に導かれて歩む 366日
- 祈りの力 1分間の黙想
- 感謝のタベ
- 神を知る 365日
- 朝の道しるべ
- こころのあさごはん 他



“2021年聖書入り スペシャル福袋”

福音がいっぱい 販売中!
詰まっています。

グッズ、メモ帳など必須品を中心に、さらに聖書(新改訳2017バイブル mini ブラウン)が入って約1万円相当のセットが、なんと4,980円(税込)!

ご自分用にはもちろん、あの方この方へのプレゼントとしてもご利用ください。送料込5,980円(税込)にて、通信販売も承ります。お電話・メールにてご注文下さい。



新春
特別企画

おすすめの本、教えてください。

ブックセンター支援委員の皆さまに、おすすめの本を紹介していただきました。



『エルヴィスの真実
～ゴスペルを愛したプレスリー～』(いのちのことば社)
ジョー・モスケイオ (著) 中嶋典子 (訳)
2,200 円税込

著書は、エルヴィス・プレスリーのバックコーラスグループだったジ・インペリアルズのメンバーです。この本では、華やかでスキャンダラスなイメージとは真逆な、敬虔で純粋なクリスチャンであったプレスリーの実像を知る著者が、生涯ゴスペルを愛し、神への献身を貫こうとした彼の知られざる一面を明かしています。

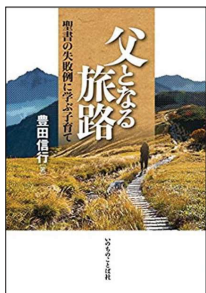
この本にこうあります。「ゴスペルは、エルヴィスが誕生したときから、彼のうちに刻まれ、その生涯を通し、音楽的、感情的、霊的な休息を得るため、彼が繰り返し戻っていく大切な「場所」であったのです。辛く苦しいとき彼を支えたのがゴスペルでした。ゴスペルこそが、彼を本来あるべき場所へと連れ戻すものでした。」(P.28)

私たちにしても、ゴスペル(福音)を聞くことは、本来あるべき場所(天の御国)を先取りして、そこへ導いてくださるものであると思います。この本により、多くの方がそのことを知ってほしいと願います。
日本聖公会北関東東区 司祭 マルコ福田弘二



『あなたを諦めない 自殺救済の現場から』
(いのちのことば社)
藤敷庸一 (著) 1,540 円税込

コロナ禍で自殺者が急増という報道が流れています。失業、家を失う、ストレスによるうつ病など、長期化とともに追い詰められていく方々は身近にもおられるのではないのでしょうか。「もう死んでしまいたい」という相談を受けた経験のある牧師は多いでしょう。また、信徒の方々もそうした相談をポロッと聞くことがあるでしょう。そして、どのように言葉を掛ければいいのか途方にくれることも。「自殺なんて罪だ」で解決できれば苦労はないでしょう。人間の心は複雑で脆いものです。そんな時、この一冊をお勧めいたします。900人を超える自殺志願者を南紀白浜・三段壁から救助した著者(失敗に苦悩しながら)だからこそ「あなたにもできることがある」との具体的なアドバイスは心に響きます。そうです、あなただからできることがあるのです。神の愛のゆえに。 渋川カペナント教会/伊勢崎聖契キリスト教会 牧師 木暮達也



『父となる旅路
聖書の失敗例に学ぶ子育て』
(いのちのことば社)
豊田信行 (著) 2,090 円税込

聖書の人物の子育てはどんな風に行われていたのか。そんな観点で聖書を読んだことありますか。例えばダビデといえば、信仰者の模範として良く取り上げられますが、本書では失敗多き父として紹介されています。

この本は、父となる旅路を深い聖書理解から丁寧に解き明かし、父なる神様を理解させ、自分を理解することで大きく助けてくれます。特に神様の愛の中にある母性と父性の違いと役割を知ることは目からうろこでした。

著者の豊田信行牧師は、あずか9歳で、伝道者である父が祈りながら天に召されるといふ衝撃的な体験をしました。この本には御自身が、父不在の中で、どのように神様と向き合い、人生が回復され、父となってきたのか、赤裸々な証を通して語られます。

単なる子育て論ではなく、「父」とはどのようなかを聖書的に理解でき、今まで知らなかった神様の愛の一面を知ることができる本書は、子育て中のお父さんはもちろん、家族について悩み、父なる神様の愛を深く知りたいすべての方におすすめです。

群馬キリスト教会 牧師 菊地晋哉



『エクササイズ — 生活の中で神を知る』
ジェームズ・ブライアン・スミス (著)
松本雅弘 (訳) 2,420 円税込 (いのちのことば社)

本書は「魂のエクササイズ」を紹介しています。「睡眠」や「ひとりになること」などの具体的に生活に関わるテーマ、また「祝福を数える」や「レクチオ・ディビナ(聖なる読書)」等のシンプルかつ内省的なテーマなどを通して、より深く自分自身を、そして神を知り、喜びをもって主と共に歩んで行くようになること。それが本書の目的です。そして、「トレーニング」ではなく「エクササイズ」である、という視点に本書の特徴があります。トレーニングは特別な人のための特別なものというイメージがありますが、エクササイズは全てのキリスト者のための、信仰の姿勢や霊性を整えるのみならず、心身にも有益なものです。レッツ・エクササイズ!
前橋聖契キリスト教会 牧師 清野使門

コロナ禍の衛生対応! 聖餐式個別セット 10個入
訪問・リトリートの携帯用にも! 385円(税込)

聖餐式用のブドウジュースとウエハースが、一人分ずつ梱包されたパックです。衛生的で持ち運びにも便利です。賞味期限は約1年。常温保存。店頭または、お電話等での注文も承ります。



《編集後記》 ▶皆様、明けましておめでとうございます。今世の中は、心からおめでとうと言えない状況ですが、こんな時だからこそ聖書を読み、信仰書、証書によってしっかり御心を求めながら歩んでいきたいと思えます。今回ブックセンターの支援委員の方々の書評を特集させていただきました。皆様が本を選ぶ道標になりますようお祈りしております。(店長・福島和子)
▶特別企画、支援委員の皆さんからのおすすめ本の紹介。どんな本を紹介して下さるのが楽しみでしたが、それぞれジャンルが違い興味深かったです。いろんな視点いただき、思いにふれ、感謝です。(S・Y)

前橋ハレルヤブックセンター

〒371-0016 群馬県前橋市城東町2丁目5-3

TEL 027-212-8505 FAX 8508



営業時間 11:00 ~ 17:00

休業日: 水曜・日曜・祝日